



～共通テスト「志願票」の記入方法について②【第Ⅱ面】～

⑯受験教科(国語)
受験する…A
受験しない…X
を記入

⑯受験教科(地歴公民)
1科目受験…A
2科目受験…B
受験しない…X
を記入

⑯受験教科(数学)
受験する…A
受験しない…X
を記入

⑯受験教科(理科)
1科目受験…A
2科目受験…B
受験しない…X
を記入

該当者のみ

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト 志願票 第Ⅱ面

⑯受験教科 (p.25の「受験教科」欄の記入方法を参照してください。)
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を一つ選び、その記号を正しく記入してください。

教科名	選 択 記 入 欄	
国 語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
	B…1科目受験する C…2科目受験する	<input type="checkbox"/>
地理歴史 公 民	旧課程科目を受験する ※新課程履修者は選択不可 X…受験しない	<input type="checkbox"/>
	H…1科目受験する K…2科目受験する	<input type="checkbox"/>
数 学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
理 科	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
外 国 語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
情 報	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢以外の文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

★受験教科数の計算について
・選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。
・例えば、選択記入欄に上から順番に「A, B, X, X, A, A」と記入した場合、受験教科数は、「X以外のアルファベットが四つ」で、合計4教科となります。

【該当者のみ】
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

受験教科数の計算
選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となる。
例 記入欄「A, B, X, X, A, A」の場合、アルファベットの数は4つなので4教科となる。

記入後は、吹き出しの右下の□に☑を入れる。

保管してください。

⑯別冊子希望
該当しない場合は、そのまま、記入しない

⑯別冊子希望
記入しない

⑯成績通知
希望の有無を○で囲む

⑯受験教科(外国語)
受験する…A
受験しない…X
を記入

⑯受験教科(情報)
受験する…A
受験しない…X
を記入

領収印のついたE票を貼り付ける。

E 検定料受付証明書貼り付け欄

★必ず金融機関の受付窓口で払い込んでください。
★ E「検定料受付証明書」に日附印が押されていることを確認してください。

志願票は ① 必ず本人が「第1面」「第Ⅱ面」を記入する。

- ② 黒のボールペンを使用する。
- ③ 誤って記入した場合、二重線を引き、余白部分に修正内容を記入。修正液は不可。
- ④ 記入後は、コピーをとる。「志願確認ハガキ」との照合のため。

